

MRX-009 'PSYCHO GUNDAM'

TITANS PROTOTYPE TRANSFORMABLE MOBILE ARMOR

© 創通・サンライズ



MODEL NUMBER : MRX-009
 TOTAL HEIGHT : 40.0m
 TOTAL HEIGHT : 30.2m (MA MODE)
 WING WIDTH : 32.4m (MA MODE)
 WEIGHT : 214.1t
 TOTAL WEIGHT : 388.6t
 GENERATOR OUTPUT : 33600kw
 POSTURE CONTROL VERNIER : 6
 MATERIAL : GUNDALUM ALLOY,
 OTHERS (IN DETAIL INDISTINCT)
 ARMAMENTS :
 THREECHAMBERD DEFFUSED
 MEGA-PARTICLE CANNON
 BEAM CANNON×10
 SMALL MEGA BEAM CANNON×2

1/144 SCALE
HG
 UNIVERSAL CENTURY

BANDAI 2004 MADE IN JAPAN

●写真の完成品は、塗装してあります。

0126800

**BAN
DAI**

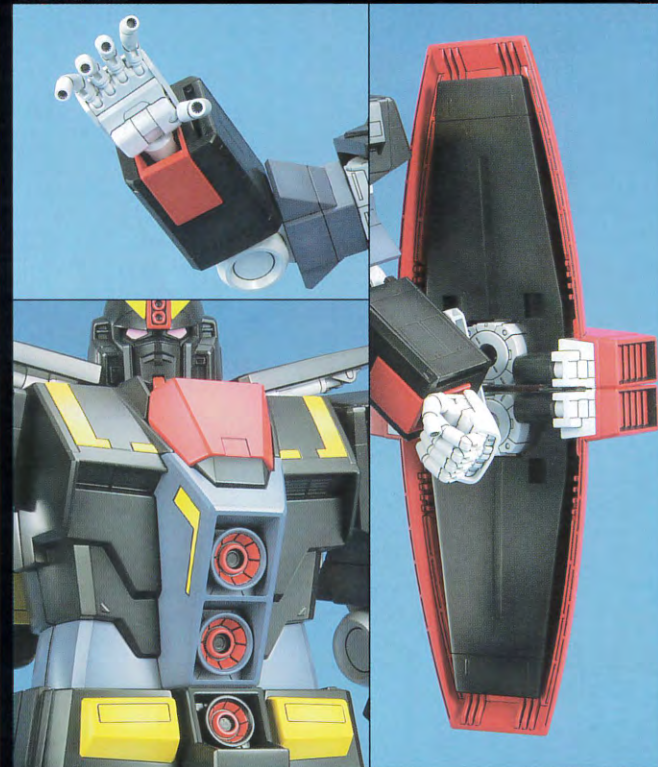
TRANSFORMATION SYSTEM

変形機構



DETAIL

ディテール



ACTION

アクションポーズ

REAR VIEW

リアビュー



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株) GSIクレオスより発売のガンダムカラー (HG「サイコガンダム」用、その他カラーセット) をお使いください。
 ●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

●本体等：

ブラック (100%)
 +ホワイト (少量)
 +ブルー (少量)
 ※または、ガンダムカラー
 ブラック1

●ツマ先、シールド等：

モンザレッド (100%)
 ※または、ガンダムカラー
 レッド1

●アンテナ等：

イエロー (50%)
 +ホワイト (40%)
 +オレンジ (10%)

●関節、指等：

ホワイト (95%)
 +ブラック (5%)

●腹部、大腿部等：

ミディウムブルー (50%)
 +レッド (30%)
 +ホワイト (20%)
 ※または、ガンダムカラー
 グレー11

●目、センサー部：

ピンク (100%)

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。●部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
- このキットの組み立てには+ (プラス) ドライバーを使いますので別にご用意ください。



・接着をするところ



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



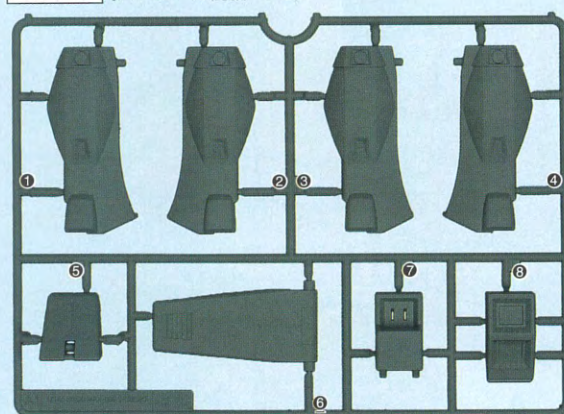
・どちらかを選んで取り付ける



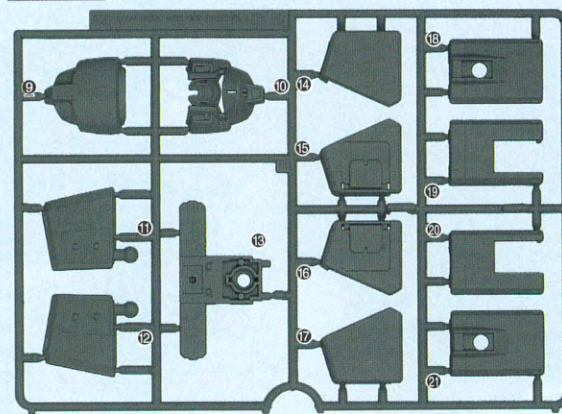
・反対側も同じように動かします

パーツリスト

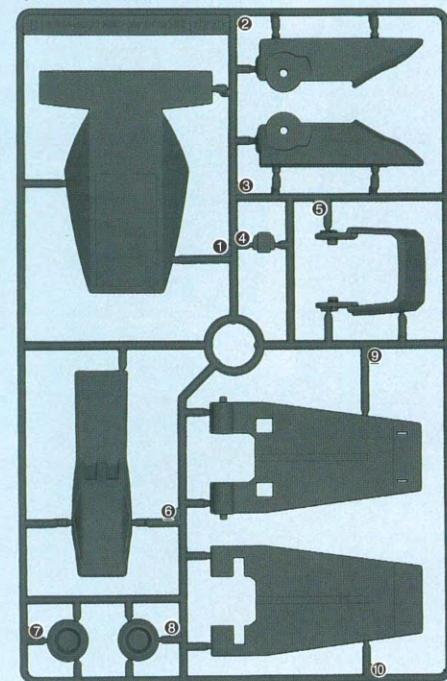
A1パーツ (スチロール樹脂: PS)



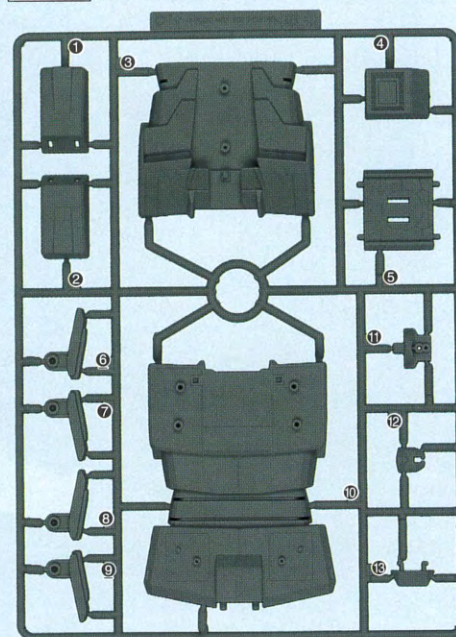
A2パーツ (スチロール樹脂: PS)



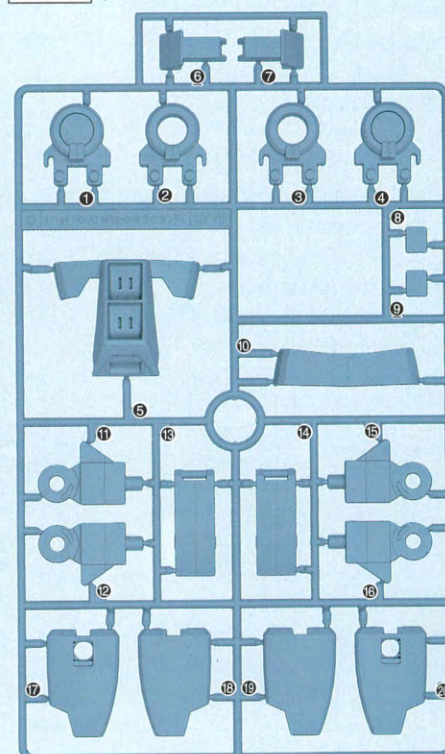
Bパーツ (x2) (スチロール樹脂: PS)



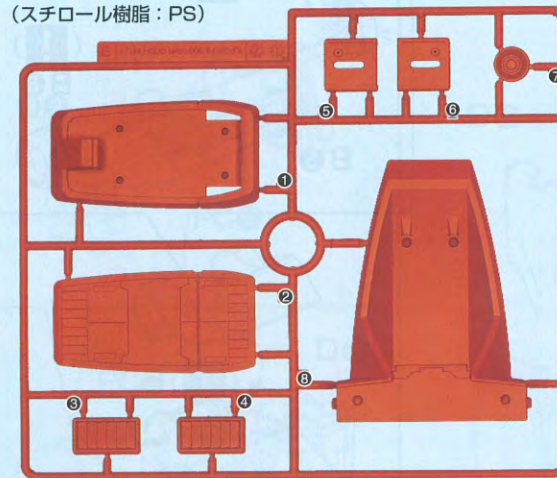
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



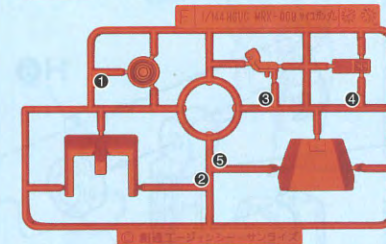
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



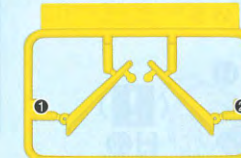
Eパーツ (x2) (スチロール樹脂: PS)



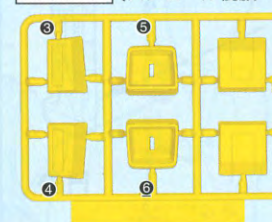
Fパーツ (スチロール樹脂: PS)



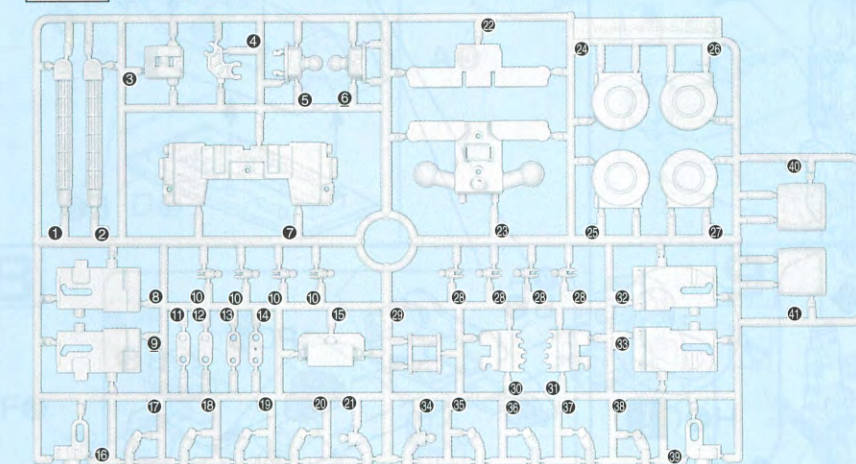
G1パーツ (ポリエチレン: PE)



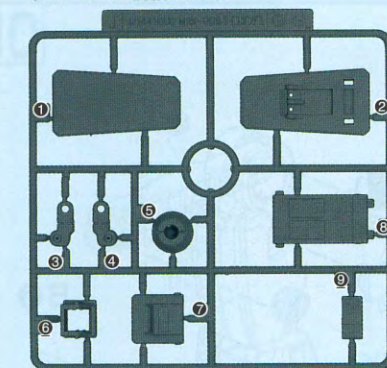
G2パーツ (スチロール樹脂: PS)



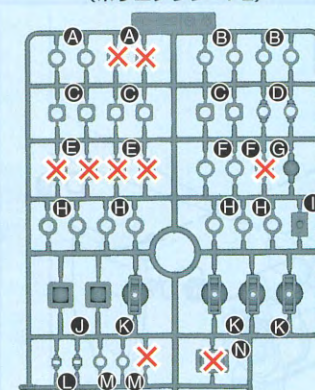
Iパーツ (ABS樹脂: ABS)



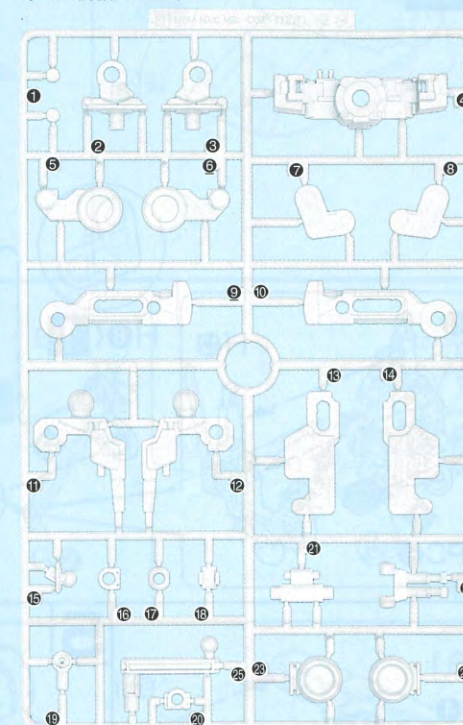
Jパーツ (x2) (スチロール樹脂: PS)



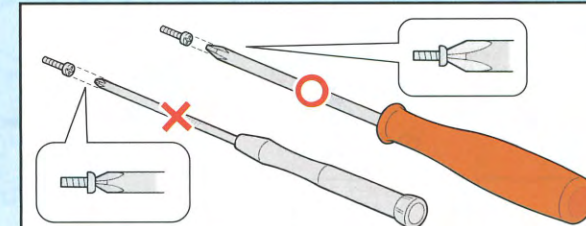
Kパーツ (PC-129) (ポリエチレン: PE)



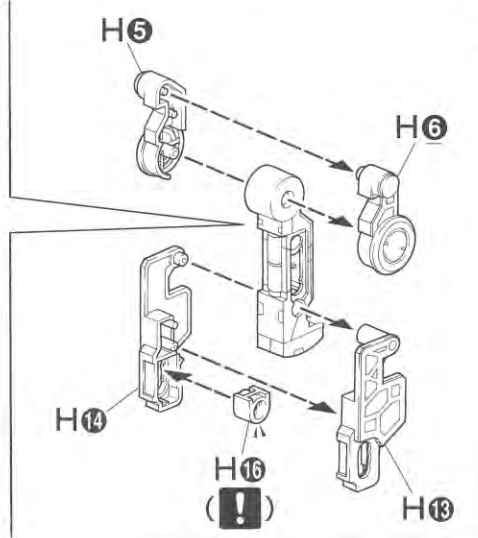
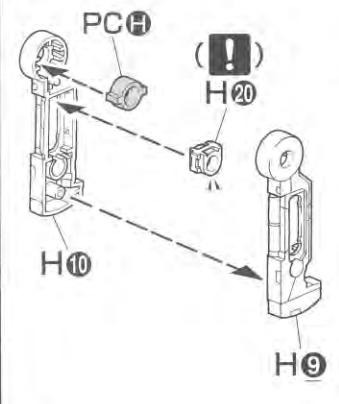
Hパーツ (x2) (ABS樹脂: ABS)



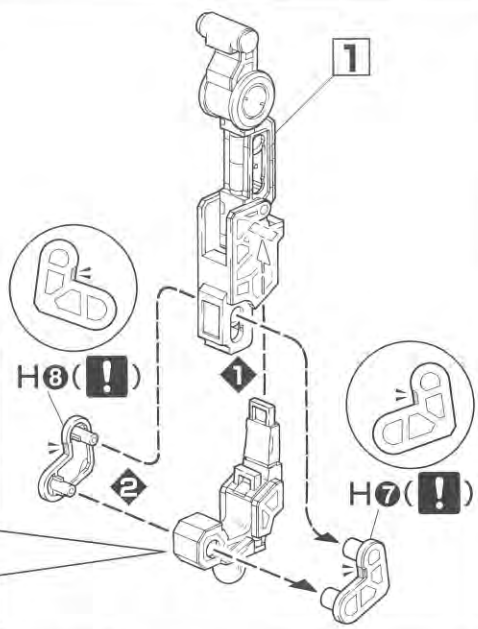
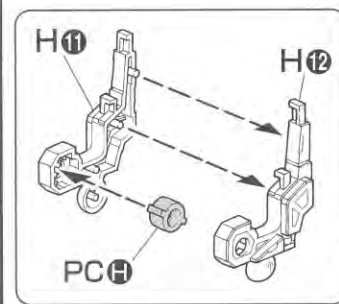
シール.....1枚
ビス.....7個+1個



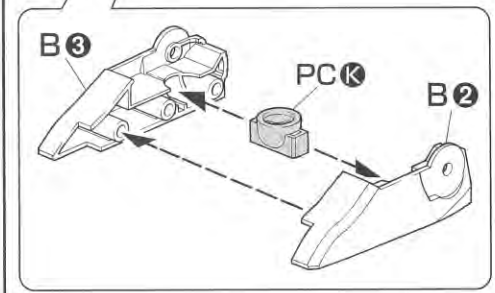
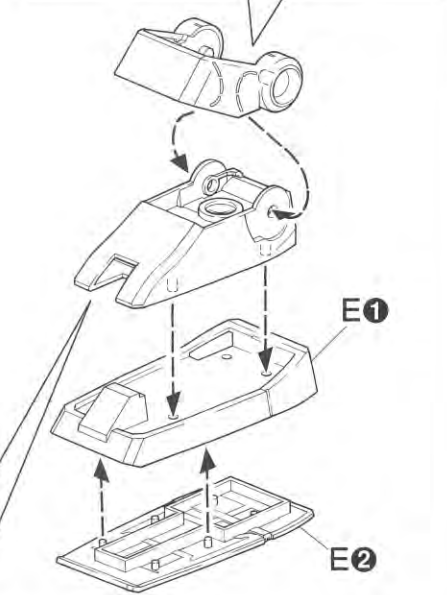
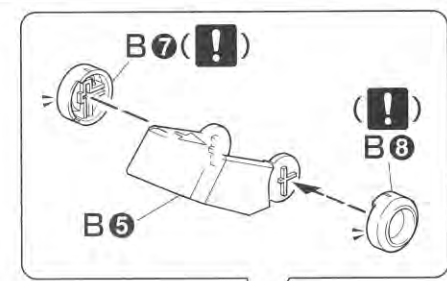
1 x2



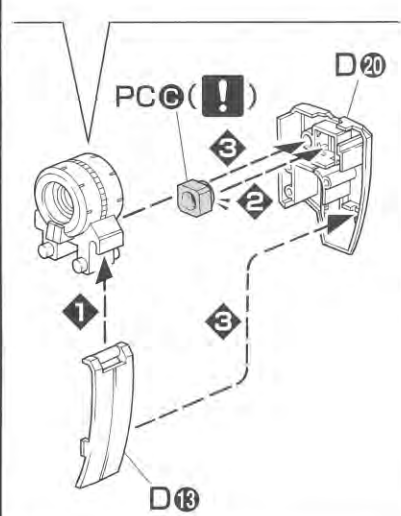
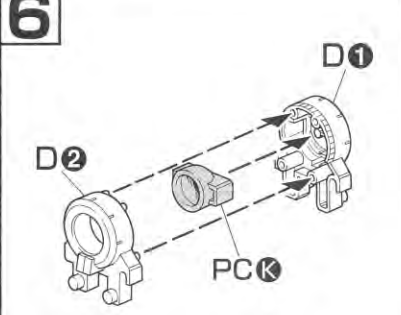
2 x2



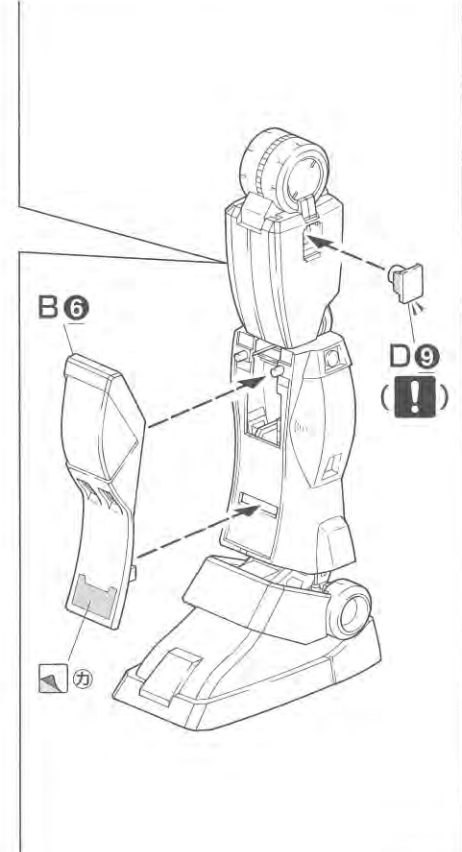
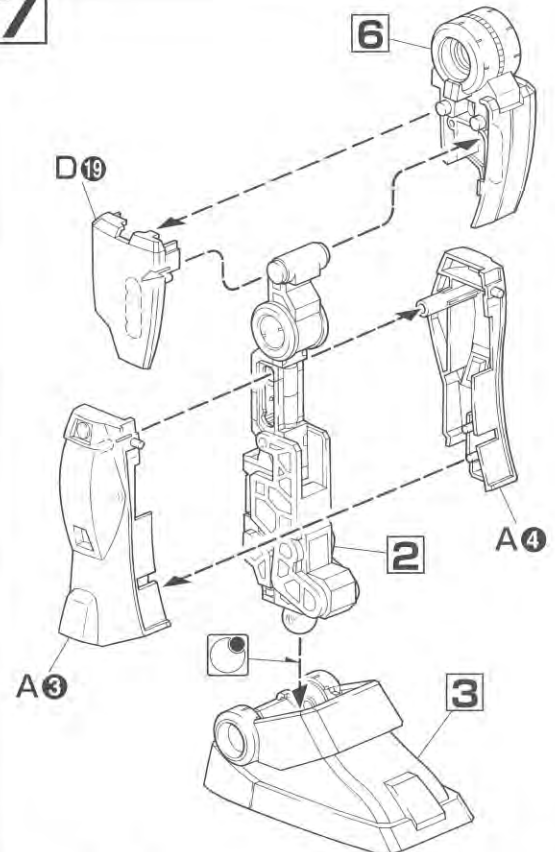
3 x2



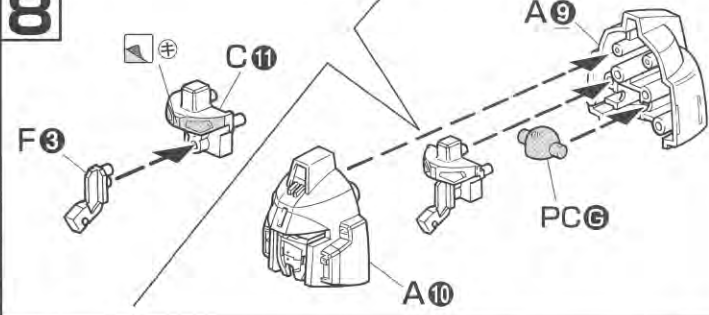
6



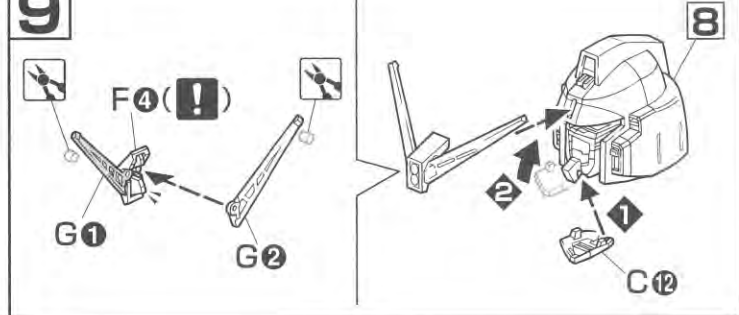
7



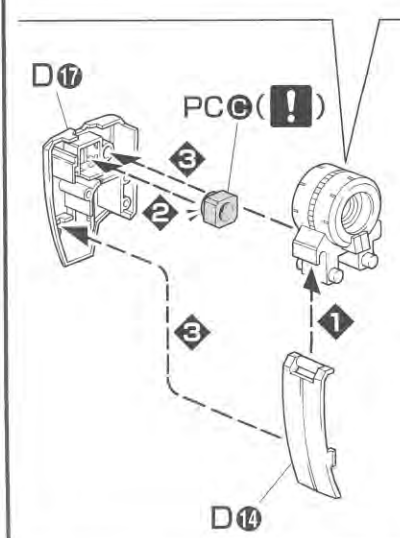
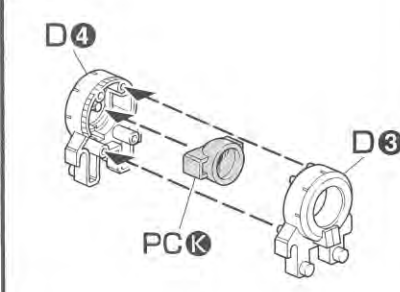
8



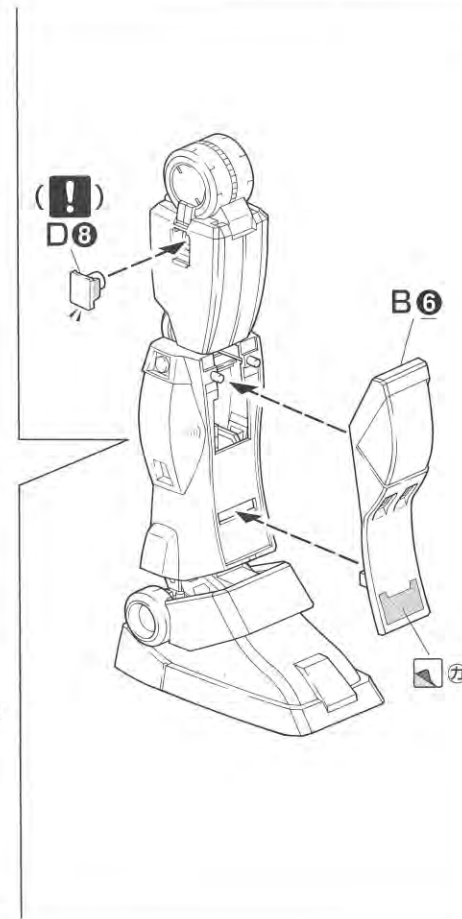
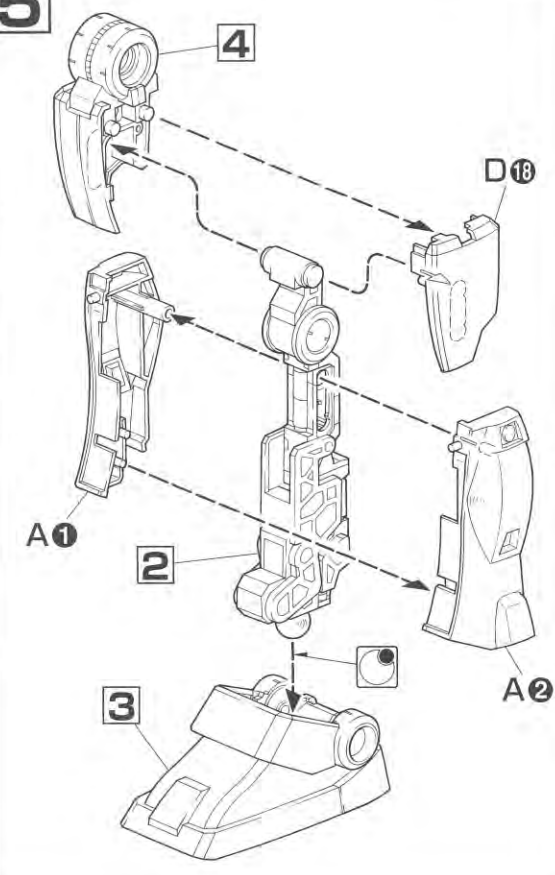
9



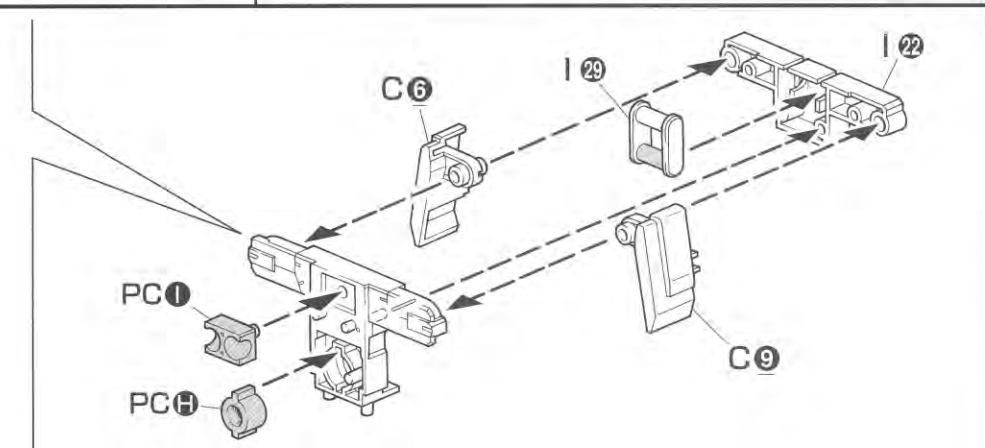
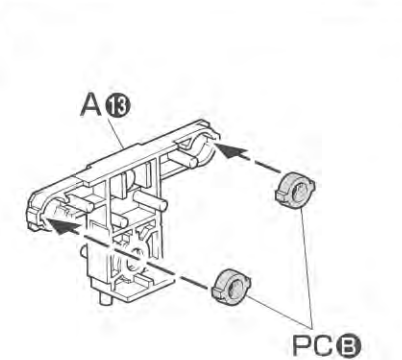
4



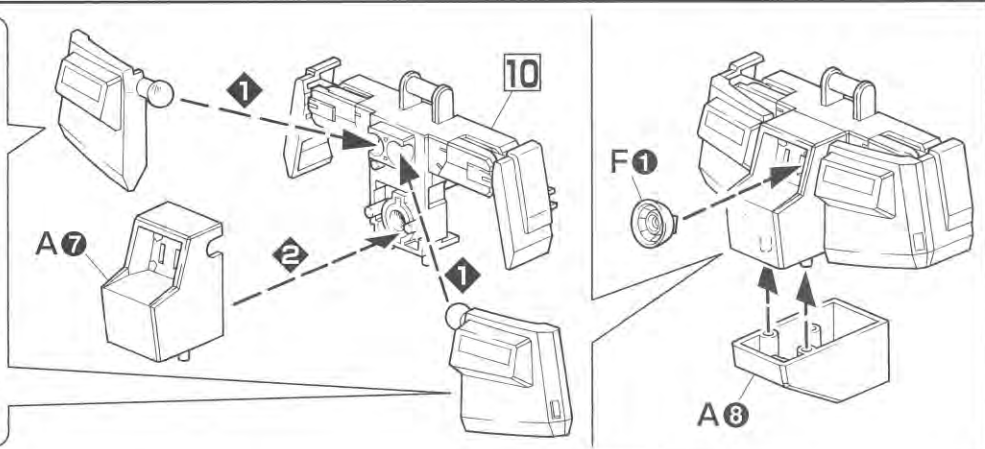
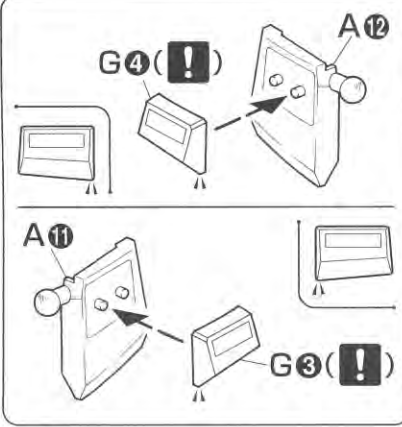
5



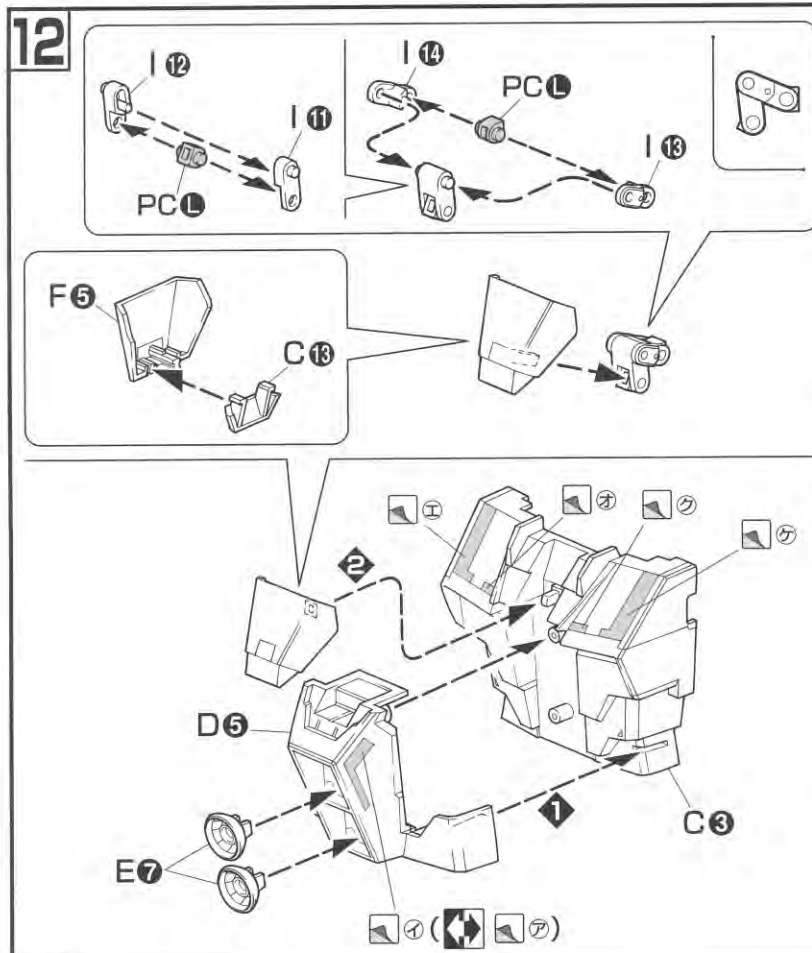
10



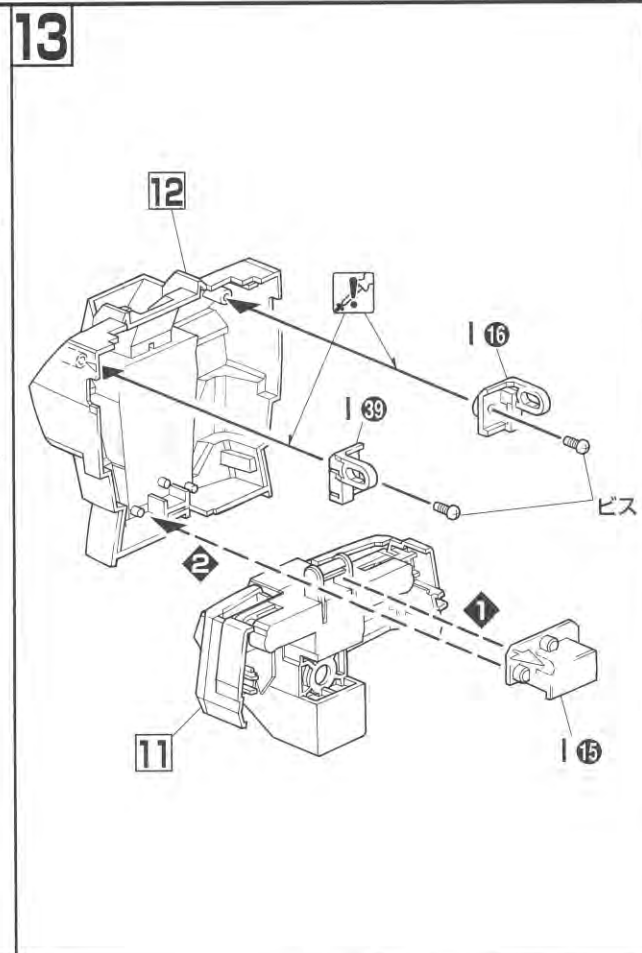
11



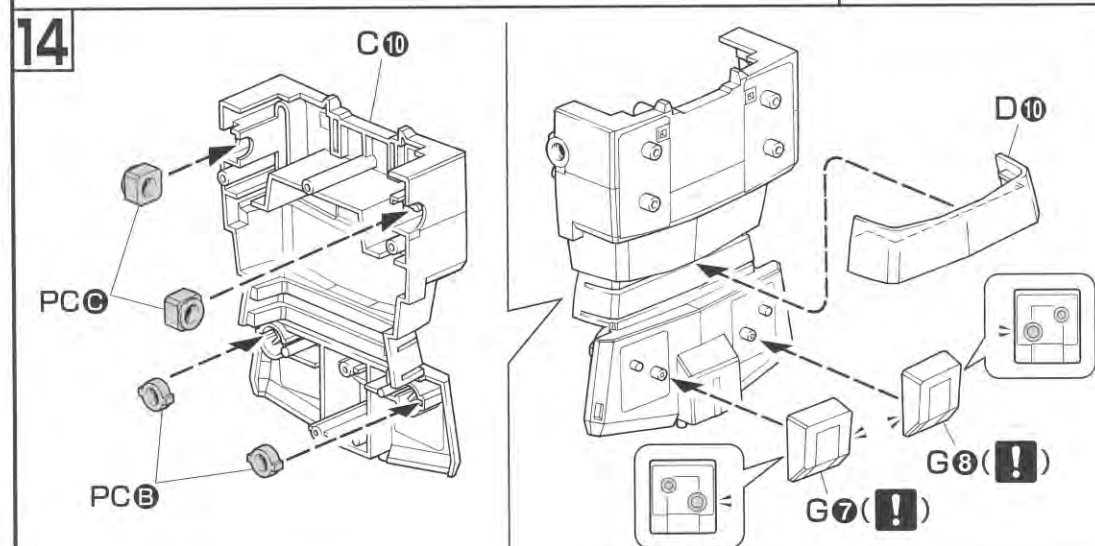
12



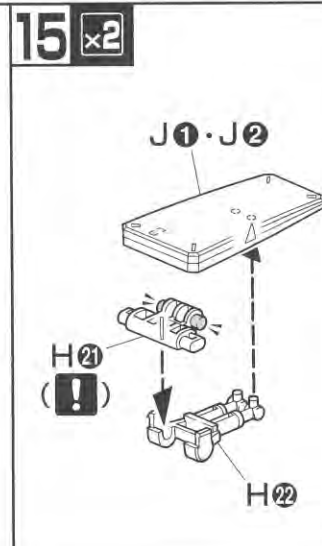
13



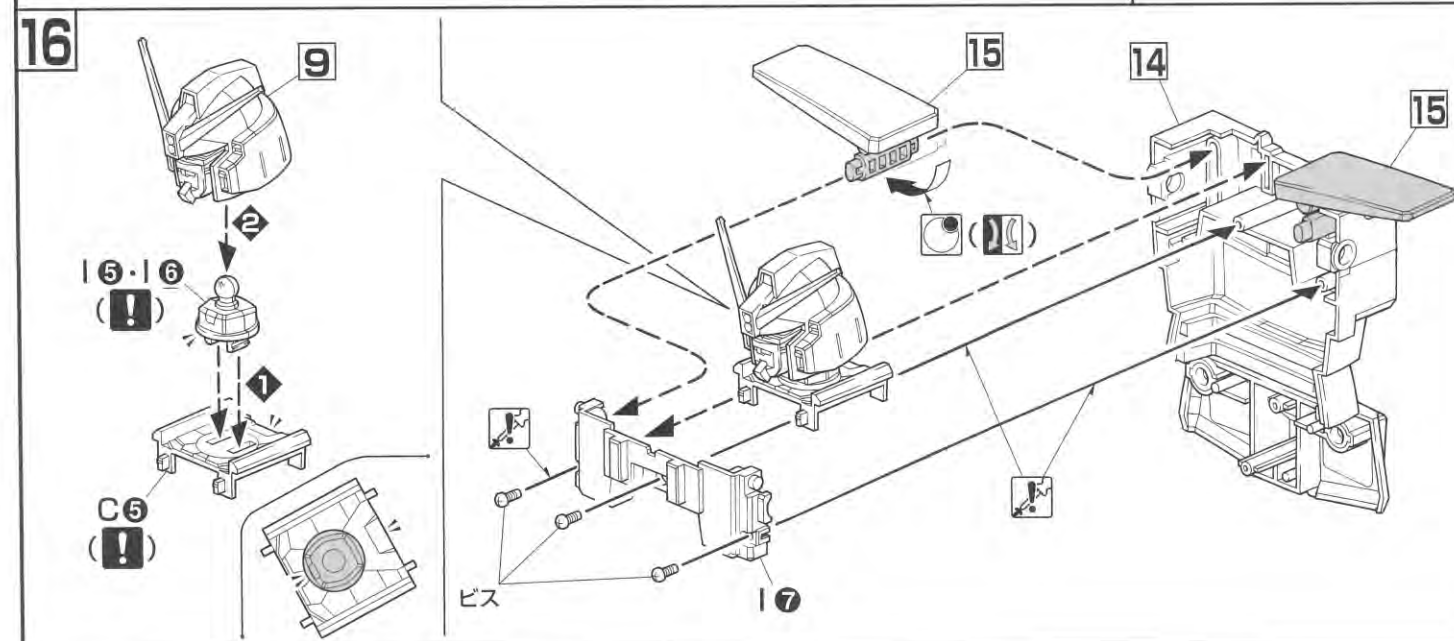
14



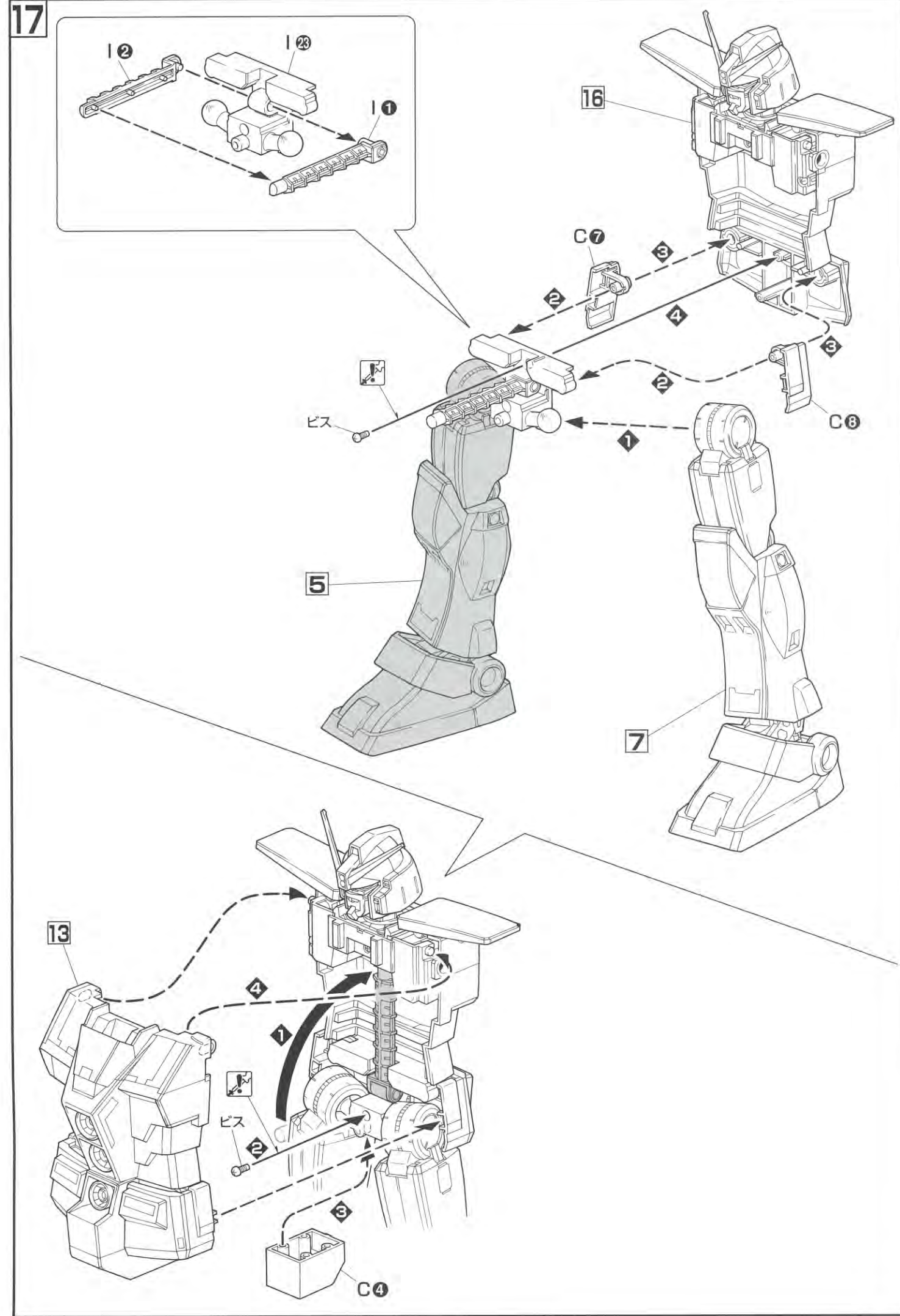
15 x2



16



17



MRX-009 “PSYCHO GUNDAM”

「サイコ・ガンダム」は、連邦軍のニタ研（ニュータイプ研究所）のひとつ、日本のムラサメ研究所で開発されていたNT（ニュータイプ）専用TMA（可変モビルアーマー）である。MA形態は、「要塞形態」「モビルフォートレス形態」などとも呼ばれる。この機体は、かつてジオン公国軍が開発したサイコミュシステムを、ほぼフルスペックで導入したもので、機体制御や火器管制のほとんどを脳波（または思考）コントロールのみで可能としている。言い換えれば、フルスペックのジオングを連邦系の技術体系の中で再現しようとしたものだと言うこともできるだろう。ただし、そのためのデバイスは依然として小型化が困難であり、機体サイズは通常のMSの二倍以上であった。もっともこれは、ビーム・バリアー（Iフィールド）やM（ミノフスキー）クラフトの搭載も要因のひとつであり、機体コンセプトそのものが機体の巨大化を招いたと言えるだろう。無論、その甲斐あってサイコ・ガンダムは、複数のビーム砲や強靱な装甲、バリアシステムなどを装備する、当時最強の機体のひとつとして完成した。要塞型への変形は、主に浮遊システムであるMクラフト

コクピット

ヘッドモジュールはコクピット兼サイコミュシステムのインターフェイスアレイとなっており、頭頂部には2門の小型メガビーム砲を装備している。また頭部のみでもある程度の自律稼働が可能であるようだ。通常のレバーやハンドル、ペダルなども装備されているが、ほとんど緊急非難的なものに過ぎない。機能的には制御系のほぼすべてが専任パイロット用に最適化されており、そのパターンデータを登録しておけば、機体外からの遠隔操作も可能である。

シールド

ガンダリウム合金などによる複合的な構造を持つ部材を使っており、標準的な弾頭やビーム兵器では一撃で貫通することはまず不可能である。また、ミノフスキークラフトのサブデバイスと安定翼を内蔵している。

ビーム砲

マニピュレーターの各指には、ジオングと同様のビーム砲が内装されている。ただし、直結型ではなくエネルギーCAPシステムを採用している。

3連装拡散メガ粒子砲

ジェネレーター直結型で、大出力のメガ粒子を放射状に射出する。無論、コンデンサーやバッファによる稼働保障システムも持っている。射程はそれほど長くないが、中・近距離兵器としては非常に強力。放射角はある程度調整可能だが、威力と有効範囲は反比例する。

SPEC

型式番号：MRX-009
全高：40.0m
全高：30.2m（モビルアーマー形態時）
翼幅：32.4m（モビルアーマー形態時）
本体重量：214.1t
全備重量：388.6t
ジェネレーター出力：33600kw
姿勢制御バーニア：6
装甲材質：ガンダリウム合金、他（詳細不明）
武装：3連装拡散メガ粒子砲
ビーム砲×10
小型メガビーム砲×2

バックパック

機能は通常のMSが装備するものと同等だが、その推力は破格のものであり、緊急最大出力時には、ミノフスキークラフトを併用しなくとも機体を“飛行”させることが可能である。ただし、それが可能な時間は非常に短い。

MOBILE ARMOUR

モビルアーマー形態



MRX-009 サイコガンダム

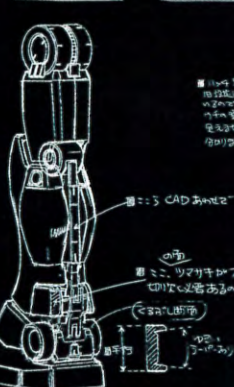
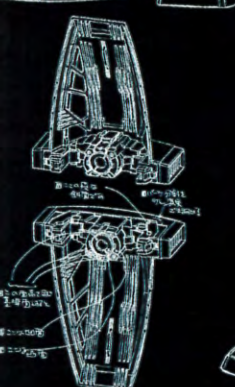
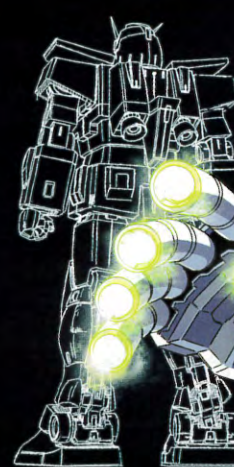
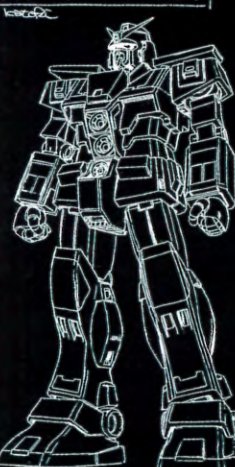
サイコ・ガンダムはTVシリーズ「機動戦士Zガンダム」に登場するNT専用可変MAである。U.C.0087年。5月11日のジャブロー攻略戦終了後、宇宙への帰還に失敗したカミーユは、地球上で活動する反連邦組織カラバの協力を得て太平洋上へ脱出。途中、一年戦争の英雄アムロ・レイらと合流し、宇宙へ上がるためのシャトルを奪うべく、エウゴのガルダ級輸送機アウドムラでニューギニアのティターンズ基地を目指す。その途上、同型機のスードリでアウドムラを追うティターンズのベン・ウッダーは、日本のムラサメ研究所に協力を要請していた。同年6月29日、アウドムラはニューホンコンに立ち寄り、現地経済界の実力者ルオ・ウーミンの支援を得ようとするが、そこに謎の巨大MAが出現する。ホンコン・シティの摩天楼に突如出現した漆黒のサイコ・ガンダムは、MA形態のまま、迎撃に出たカミーユのガンダムMk-IIに襲いかかる。「何だ!?、こんな都会で…」「ガンダムMk-IIか!」周囲への被害を歯牙にもかけず、サイコ・ガンダムは人型へと姿を変え、Mk-IIに掴みかかる。ところがその時、パイロットのフォウ・ムラサメが突然苦しみだした。「あぁっ! な、何だ、このザラッとした感覚は!? こんな感覚を持った敵がいるというのか、気持ち悪い…」唖然とするカミーユをよそに、サイコ・ガンダムはそのまま立ち去ってしまった。「逃げた。なぜだ? 急に…」それは、カミーユの運命を変える出会いであった……。



CG Work by YUJI KONNO (Jam)

MRX-009 PSYCHO GUNDAM (サイコガンダム) デザインワークス(コンセプトデザイン：カトキハジメ)

MRX-009 for HQUE model



■ 110kg 重量増強型MS-100
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型

■ 110kg 重量増強型MS-100
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型

■ 110kg 重量増強型MS-100
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型

■ 110kg 重量増強型MS-100
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型
MS-100の1.5倍増強型

illustrated by BEE-CRAFT

